



# 第153回健康保険組合組合会

2024.2.13

**BRIDGESTONE**  
*Solutions for your journey*

## 目次

第1号議案	令和6年度収入支出予算（案）
第2号議案	組合会議決事項（規定・規約変更）
報告事項	

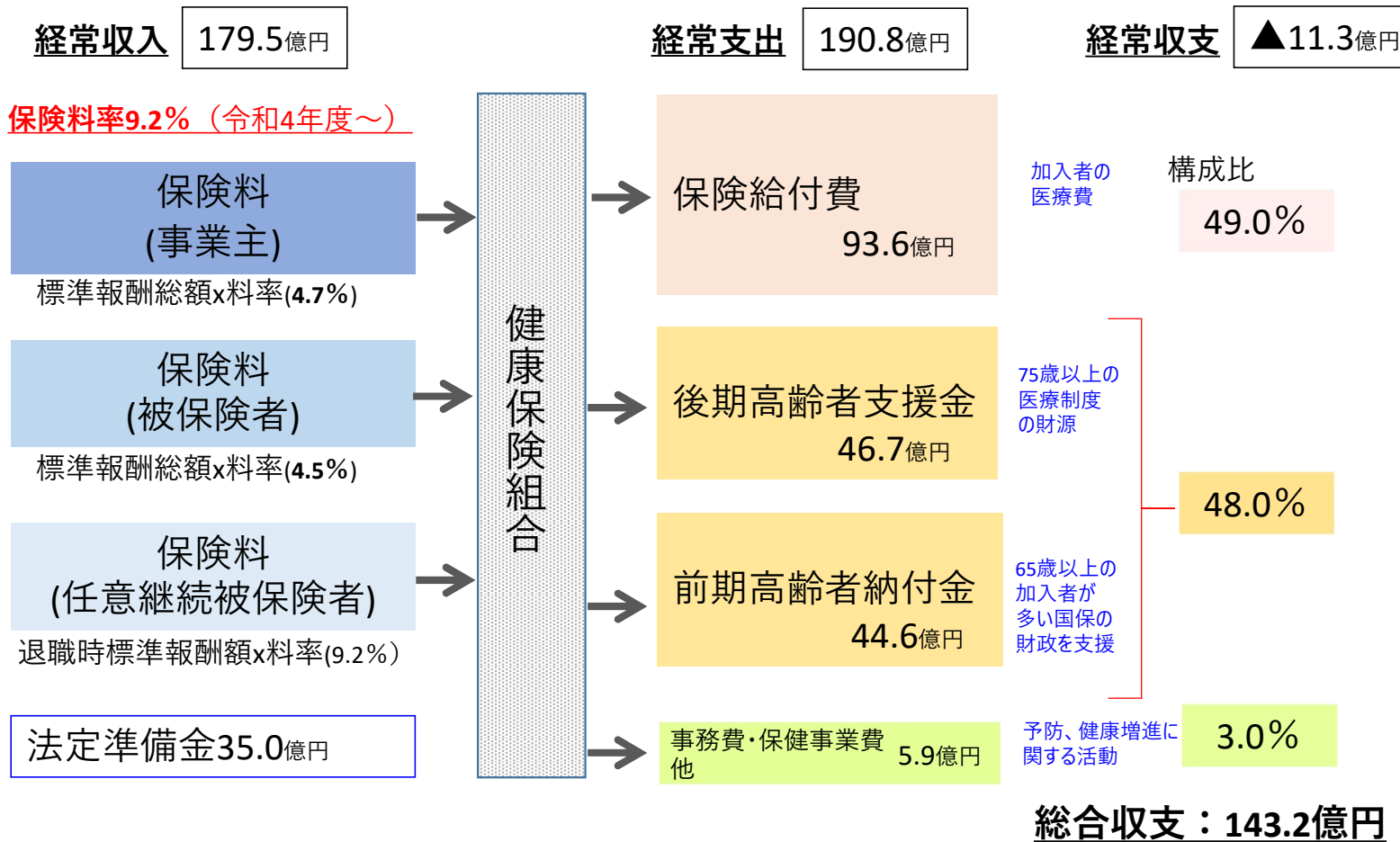
## 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

- (1)令和5年度健康保険決算見込み
- (2)令和5年度介護保険決算見込み
- (3)令和6年度健康保険予算（案）
- (4)令和6年度介護保険予算（案）

第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

(1)令和5年度健康保険決算見込み

①令和5年度予算



第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

(1)令和5年度健康保険決算見込み

②基礎数値と保険料収入

項目		R4	R5	R5	対前年		対予算	
		決算	予算	見込み	差異	対比	差異	対比
加入者	被保険者数（人）	32,904	31,455	31,076	-1,828	94.4%	-379	98.8%
	被扶養者数（人）	37,552	36,374	35,461	-2,091	94.4%	-913	97.5%
	扶養率（%）	1.14	1.16	1.14	0	100.0%	0	98.7%
	加入者数（人）	70,456	67,829	66,537	-3,919	94.4%	-1,292	98.1%
報酬	平均標準報酬月額（円）	406,073	410,990	411,835	5,762	101.4%	845	100.2%
	標準賞与総額（百万円）	50,634	51,355	48,264	-2,370	95.3%	-3,091	94.0%
	報酬総額（百万円）	210,972	206,489	201,842	-9,130	95.7%	-4,647	97.7%
保険料率（%）		9.2	9.2	9.2	0	100.0%	0	100.0%
健康保険料収入（百万円）		19,097	17,921	18,200	-897	95.3%	279	101.6%

被保険者数と標準賞与総額は減少したが、標準報酬月額の増加したこと、またプロスパイラ関連の事業所脱退時期が予定より後ろ倒しになったことから、保険料収入は対予算+279百万円（101.6%）

●令和5年 脱退事業所

記号	事業所名	被保険者数	脱退時期
1800	熊本製粉	207	R5.3.1
1881	熊本製粉ロジスティクス	59	R5.3.1
7403	アーケム	229	R5.7.1
3638	アーケムビジネスジャパン	608	R5.7.1
2617	アーケムフォーミングジャパン	459	R5.7.1
7404	プロスパイラ	269	R5.10.1
2615	プロスパイラマニュファクチャリング	829	R5.10.1
2619	プロスパイラエヌテック	11	R5.10.1

計：2,671名

# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (1)令和5年度健康保険決算見込み

### ③保険給付費支出

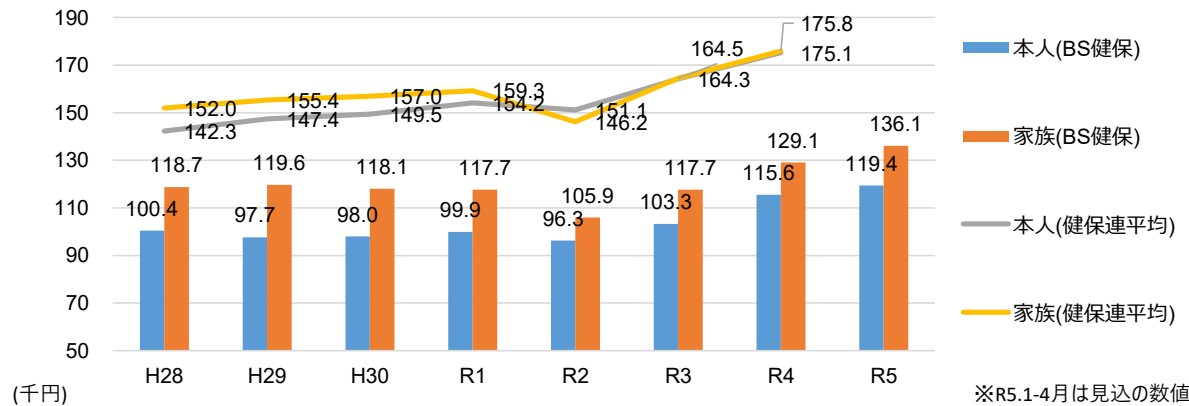
健康保険

百万円

項目	R4	R5	R5	対前年		対予算		
	決算	予算	見込み	差異	対比	差異	対比	
1. 本人	医療費	3,607	3,442	3,532	-75	97.9%	90	102.6%
	その他給付	196	153	178	-18	90.8%	25	116.6%
	計	3,803	3,594	3,710	-93	97.6%	116	103.2%
2. 家族	医療費	4,622	4,616	4,649	27	100.6%	33	100.7%
	その他給付	226	361	178	-48	78.8%	-183	49.3%
	計	4,848	4,977	4,827	-21	99.6%	-150	97.0%
3. 高額療養費	730	693	738	8	101.1%	45	106.6%	
4. 高齢者給付費	103	98	108	5	104.9%	10	110.7%	
1~4合計	9,484	9,361	9,383	-101	98.9%	22	100.2%	

保険給付費は、本人医療費と高額療養費、高齢者給付費が増加したものの、家族医療費の減少により対予算+22百万円（100.2%）とほぼ予算並み。対前年では本人・家族ともに減少し▲101百万（98.9%）

### ●一人当たり保険給付費推移



# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (1)令和5年度健康保険決算見込み

### ④令和5年度 収支見込み

百万円

## 健康保険

項目	R4	R5	R5	対前年		対予算		
	決算	予算	見込み	差異	対比	差異	対比	
経常	健康保険料収入	19,097	17,921	18,200	-897	95.3%	279	101.6%
	その他	33	26	39	6	116.7%	13	147.6%
	<b>収入</b>	<b>19,130</b>	<b>17,947</b>	<b>18,239</b>	<b>-891</b>	<b>95.3%</b>	<b>292</b>	<b>101.6%</b>
	事務費	157	166	161	4	102.8%	-5	97.1%
	保険給付費	9,484	9,361	9,384	-100	98.9%	23	100.2%
	納付金	9,641	9,131	8,347	-1,295	86.6%	-785	91.4%
	保健事業費	317	408	350	33	110.4%	-57	86.0%
	その他	9	10	10	1	112.7%	-0	98.6%
	<b>支出</b>	<b>19,607</b>	<b>19,076</b>	<b>18,251</b>	<b>-1,356</b>	<b>93.1%</b>	<b>-824</b>	<b>95.7%</b>
	<b>経常収支差引残</b>	<b>-477</b>	<b>-1,128</b>	<b>-12</b>	<b>465</b>		<b>1,116</b>	
経常外	調整保険料	238	257	261	23	109.9%	4	101.7%
	繰越金	14,003	15,183	15,043	1,040	107.4%	-140	99.1%
	補助金	1,168	701	455	-713	39.0%	-246	65.0%
	財政調整事業交付金他	294	343	292	-2	99.4%	-51	85.1%
	<b>収入</b>	<b>15,763</b>	<b>16,484</b>	<b>16,052</b>	<b>289</b>	<b>101.8%</b>	<b>-432</b>	<b>97.4%</b>
	財政調整拠出金	237	257	271	33	114.1%	14	105.4%
	その他	5	781	0	-5	0.7%	-781	
<b>支出</b>	<b>242</b>	<b>1,038</b>	<b>271</b>	<b>28</b>	<b>111.7%</b>	<b>-767</b>	<b>26.1%</b>	
<b>経常外収支差引残</b>	<b>15,520</b>	<b>15,446</b>	<b>15,781</b>	<b>260</b>	<b>101.7%</b>	<b>335</b>	<b>102.2%</b>	
<b>収入合計</b>	<b>34,893</b>	<b>34,431</b>	<b>34,291</b>	<b>-602</b>	<b>98.3%</b>	<b>-140</b>	<b>99.6%</b>	
<b>支出合計</b>	<b>19,850</b>	<b>20,113</b>	<b>18,522</b>	<b>-1,327</b>	<b>93.3%</b>	<b>-1,591</b>	<b>92.1%</b>	
<b>総合収支残</b>	<b>15,043</b>	<b>14,318</b>	<b>15,768</b>	<b>725</b>	<b>104.8%</b>	<b>1,451</b>	<b>110.1%</b>	

●保険料増加理由  
 ①標準報酬月額増加のため  
 ②プロスパイラ関連の事業所脱退時期が予定より後ろ倒しになったため

●納付金減少理由（前期）  
 マイナス精算額△4億円  
 前期医療費減△3億円

●補助金減少理由  
 もともと前年実績の6割で堅めに  
 見込んでいたところ、補助率が約  
 9%減少したほか、算出基礎となる  
 前期高齢者納付金も約20%減少  
 したため。

●その他（予備費）  
 医療費の1か月分を計上する予備  
 費を使用しなかったため。  
 （R6年度からは計上不要）

経常収支は、保険料収入増に加え納付金支出減の影響が大きく、収支残は予算で赤字を見込んでいたところ黒字に転じた。  
 経常外は、補助金収入が減少したものの予備費計上分の支出減により、総合収支では対予算+1,451百万円(110.1%)となる見込み。

# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (2)令和5年度介護保険決算見込み

介護保険

(百万円)

項目	R4	R5	R5	対前年		対予算		
	決算	予算	見込み	差異	対比	差異	対比	
基礎数値	第2号被保険者数	27,128	26,853	25,939	-1,189	95.6%	-914	96.6%
	第2号被保険者たる被保険者数	19,578	19,173	18,941	-637	96.7%	-232	98.8%
	平均標準報酬月額（年平均・円）	437,055	442,391	443,857	6,802	101.6%	1,466	100.3%
	標準賞与総額（年計・百万円）	34,155	33,693	33,490	-664	98.1%	-203	99.4%
	介護保険料率（%）	2.0	2.0	2.0	-	-	-	-
介護保険料収入（百万円）	2,738	2,547	2,683	-56	98.0%	136	105.3%	
経常	保険料	2,738	2,547	2,683	-56	98.0%	136	105.3%
	収入	2,738	2,547	2,683	-56	98.0%	136	105.3%
	介護納付金	2,248	2,390	2,386	138	106.1%	-4	99.8%
	介護保険料還付金	0	0	0	0	157.3%	0	113.7%
	支出	2,249	2,390	2,387	138	106.1%	-4	99.8%
経常収支差引残	490	157	296	-194	60.5%	139	189.1%	
経常外	繰越金	0	200	200	200	-	0	100.0%
	収入	0	200	200	200	-	0	100.0%
	一般勘定繰入金	60	0	0	-60	0.0%	0	-
	支出	60	0	0	-60	0.0%	0	-
経常外収支差引残	-60	200	200	260	-333.3%	0	100.0%	
収入合計	2,738	2,747	2,883	144	105.3%	136	104.9%	
支出合計	2,309	2,390	2,387	78	103.4%	-4	99.8%	
総合収支残	430	357	496	66	115.4%	139	139.1%	
期末資産（A）	308	-	604					
法定準備金必要額（B）	184	-	192					
準備金保有率（A / B）	168%	-	314%					

被保険者数と賞与総額が減少したが、標準報酬月額が増加し、経常収入は対予算+136百万円（105.3%）。経常収支は納付金がほぼ予算通りとなり、総合収支残は対予算+139百万円の496百万円（139.1%）。準備金保有率は314%まで回復する見込み。



# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (3)令和6年度健康保険予算（案）

### ①健康保険料収入

健康保険

R5決算見込みに対して、主要事業所の要員計画及び労務費の伸び率を参考に算出

項目		R4	R5	R6	対前年	
		決算	見込み	予算	差異	対比
加入者	被保険者数（人）	32,904	31,076	31,591	515	101.7%
	被扶養者数（人）	37,552	35,461	36,049	588	101.7%
	扶養率（%）	1.14	1.14	1.14	0	100.0%
	加入者数（人）	70,456	66,537	67,640	1,103	101.7%
報酬	平均標準報酬月額（円）	406,073	411,835	421,881	10,046	102.4%
	標準賞与総額（百万円）	50,634	48,264	49,931	1,667	103.5%
	報酬総額（百万円）	210,972	201,842	209,863	8,021	104.0%
保険料率（‰）		9.2	9.2	9.2	0	100.0%
健康保険料収入（百万円）		19,097	18,200	18,878	678	103.7%

事業所脱退の流れも落ち着き、被保険者数・報酬総額とも対前年増加の見込みで、保険料収入は対前年+678百万円の18,878百万円（103.7%）

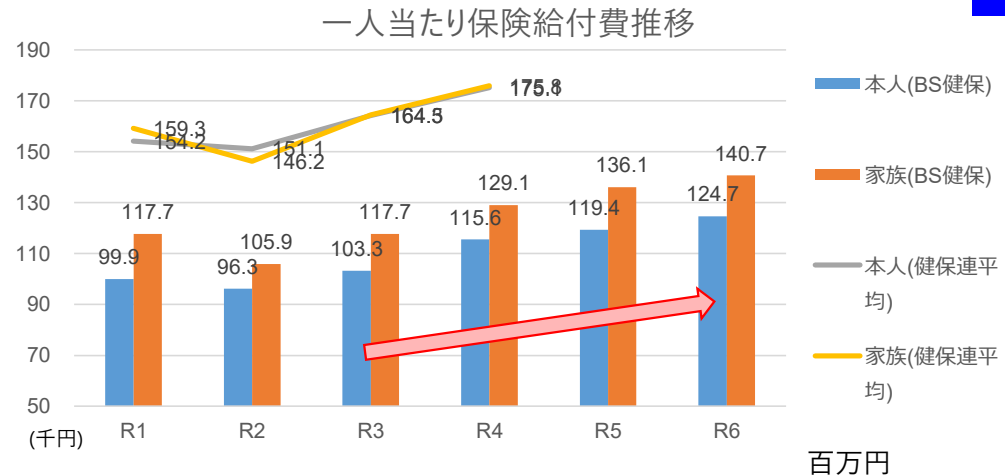
# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (3)令和6年度健康保険予算（案）

### ②保険給付費支出

- ・過年度の給付費実績より、本人・家族の人員変動と一人当たり給付費の増加見込を織り込んで積み上げ
- ・R5→R6で加入者一人当たり3.7%アップを見込む

## 健康保険



項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	対前年	
	決算	決算	決算	決算	見込み	予算	差異	対比
1. 本人								
医療費	3,314	3,146	3,381	3,607	3,532	3,767	235	106.7%
その他給付	195	199	116	196	178	172	-6	96.6%
計	3,509	3,345	3,497	3,803	3,710	3,939	229	106.2%
2. 家族								
医療費	4,525	3,945	4,380	4,622	4,649	4,882	233	105.0%
その他給付	341	275	221	226	178	191	13	107.3%
計	4,866	4,220	4,601	4,848	4,827	5,073	246	105.1%
3. 高額療養費	640	675	685	730	738	770	32	104.3%
4. 高齢者給付費	82	73	81	103	108	110	2	101.9%
1~4合計	9,097	8,313	8,864	9,484	9,383	9,892	509	105.4%

一人当たり給付費の上昇傾向と加入者数増加見込みも踏まえて、総額としては対前年で+509百万円の9,892百万円(105.4%)

# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (3)令和6年度健康保険予算（案）

### ③納付金支出

健康保険

厚労省通知の係数で概算値を出し、確定している精算額を折り込んで算出

百万円

項目	R4	R5	R6	対前年		R7	R8
	決算	確定	予算	差異	対比	見込み	見込み
概算額(A)	5,233	4,184	4,331	147	103.5%	4,153	4,413
確定額(B)	5,025	5,236	5,192	-44	99.2%	-	-
精算額(C=2年前のA-B)	-172	434	208	-226	48.0%	-1,055	-864
<b>前期高齢者納付金（納付額=A-C）</b>	<b>5,405</b>	<b>3,750</b>	<b>4,124</b>	<b>374</b>	<b>110.0%</b>	<b>5,207</b>	<b>5,276</b>
概算額(A)	4,731	4,800	4,909	109	102.3%	4,904	4,900
確定額(B)	4,571	4,393	4,568	175	104.0%	-	-
精算額(C=2年前のA-B)	494	203	159	-44	78.2%	407	340
<b>後期高齢者支援金（納付額=A-C）</b>	<b>4,237</b>	<b>4,597</b>	<b>4,750</b>	<b>153</b>	<b>103.3%</b>	<b>4,497</b>	<b>4,561</b>
<b>退職者給付拠出金</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1569.1%</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
<b>合計</b>	<b>9,641</b>	<b>8,347</b>	<b>8,874</b>	<b>527</b>	<b>106.3%</b>	<b>9,704</b>	<b>9,837</b>

前期高齢者納付金は加入者調整率増の影響で対前年+374百万円、後期高齢者支援金は標準報酬総額と総報酬割負担率の増加により対前年+153百万円。 ⇒全体としては対前年+527百万円（106.3%）となる見込み。

# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (3)令和6年度健康保険予算（案）

健康保険

### ④保健事業の取り組み

R5実績見込みと健康経営重点施策の目標値を念頭に計画策定

千円

種目	費用内訳と事業概要	R5	R5	R6	対前年	
		予算	見込み	予算	金額	対比
特定健診費	特定健康診査	54,020	50,000	65,800	15,800	132%
	その他(未受診者督促等)	9,510	6,227	9,040	2,813	145%
	計	63,530	56,228	74,840	18,612	133%
特定保健指導費	特定保健指導	45,430	49,766	45,740	-4,026	92%
	その他(システム・研修費等)	5,940	3,502	5,160	1,658	147%
	計	51,370	53,268	50,900	-2,368	96%
保健指導費	各種通知(ジェネリック・重複頻回・多種多剤等)	6,220	6,129	6,220	91	101%
	Pep Up費用	27,290	27,000	30,210	3,210	112%
	その他	4,560	3,258	4,420	1,162	136%
	計	38,070	36,388	40,850	4,464	112%
疾病予防費	婦人健診補助	10,560	16,467	64,830	48,363	394%
	定期健診補助	193,800	160,000	156,510	-3,490	98%
	喫煙対策	16,580	6,398	10,780	4,382	168%
	がん対策	4,220	0	1,100	1,100	-
	その他	27,410	20,000	15,150	-4,850	76%
計	252,570	202,865	248,370	45,505	122%	
体育奨励費	スポーツクラブ 利用補助	2,000	1,751	2,050	299	117%
計	2,000	1,751	2,050	299	117%	
保健事業費合計		407,540	350,498	417,010	66,512	119%

●被扶養者の特定健診実施率向上に向けた健診内容充実及び専門業者委託化、第4期システム改修を折り込む

●Pep Up 新イベント追加を折り込む

●被扶養者オプションがん検診による受診増、およびBSJ巡回バス費用を折り込む

●禁煙PG参加者増、およびニコチンガム（ニコチンパッチ）の提供を折り込む

加入者増、各施策の参加者増も見込んで、総額では今期実績見込みより増加

第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

(3)令和6年度健康保険予算（案）

⑤令和6年度収入支出予算（案）

※調整保険料については0.130%⇒0.128%へ変更を行う。

百万円

項目	R5	R6	対前年		
	見込み	予算	差異	対比	
経常	健康保険料収入	18,200	18,878	678	103.7%
	その他	39	39	0	100.7%
	<b>収入</b>	<b>18,239</b>	<b>18,917</b>	<b>678</b>	<b>103.7%</b>
	事務費	161	180	19	111.8%
	保険給付費	9,384	9,893	509	105.4%
	納付金	8,347	8,874	527	106.3%
	保健事業費	350	417	67	119.0%
	その他	10	9	-0	95.8%
	<b>支出</b>	<b>18,251</b>	<b>19,373</b>	<b>1,122</b>	<b>106.1%</b>
	<b>経常収支差引残</b>	<b>-12</b>	<b>-456</b>	<b>-443</b>	
経常外	調整保険料	261	266	5	102.0%
	繰越金	15,043	15,768	725	104.8%
	補助金	455	812	356	178.3%
	財政調整事業交付金他	292	295	3	101.0%
	<b>収入</b>	<b>16,052</b>	<b>17,142</b>	<b>1,090</b>	<b>106.8%</b>
	財政調整拠出金	271	266	-4	98.3%
	その他	0	1	1	
<b>支出</b>	<b>271</b>	<b>267</b>	<b>-4</b>	<b>98.6%</b>	
<b>経常外収支差引残</b>	<b>15,781</b>	<b>16,875</b>	<b>1,094</b>	<b>106.9%</b>	
<b>収入合計</b>	<b>34,291</b>	<b>36,059</b>	<b>1,768</b>	<b>105.2%</b>	
<b>支出合計</b>	<b>18,522</b>	<b>19,640</b>	<b>1,118</b>	<b>106.0%</b>	
<b>総合収支残</b>	<b>15,768</b>	<b>16,419</b>	<b>650</b>	<b>104.1%</b>	

経常収支では、保険給付費と納付金の増加が保険料収入の増加を上回り、対前年▲443百万円の▲456百万円。  
 総合収支では、繰越金と補助金で経常外収入が増加し、対前年+650百万円の16,419百万円（104.1%）

# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (3)令和6年度健康保険予算（案）

### ⑥令和7年～8年の見通し（粗い積算）

百万円

健康保険

項目		R4	R5	R6	R7	R8
		決算	見込み	予算	見込み	見込み
経常	健康保険料収入	19,097	18,200	18,878	18,865	18,851
	その他	33	39	39	39	39
	<b>収入</b>	<b>19,130</b>	<b>18,239</b>	<b>18,917</b>	<b>18,904</b>	<b>18,890</b>
	事務費	157	161	180	180	180
	保険給付費	9,484	9,384	9,893	10,248	10,617
	納付金	9,641	8,347	8,874	9,704	9,837
	保健事業費	317	350	417	417	417
	その他	9	10	9	9	9
	<b>支出</b>	<b>19,607</b>	<b>18,251</b>	<b>19,373</b>	<b>20,558</b>	<b>21,060</b>
	<b>経常収支差引残</b>	<b>-477</b>	<b>-12</b>	<b>-456</b>	<b>-1,654</b>	<b>-2,170</b>
経常外	調整保険料	238	261	266	266	266
	繰越金	14,003	15,043	15,768	16,419	15,871
	補助金	1,168	455	812	812	812
	財政調整事業交付金他	294	292	295	295	295
	<b>収入</b>	<b>15,763</b>	<b>16,052</b>	<b>17,142</b>	<b>17,792</b>	<b>17,244</b>
	財政調整拠出金	237	271	266	266	266
	その他	5	0	1	1	1
	<b>支出</b>	<b>242</b>	<b>271</b>	<b>267</b>	<b>267</b>	<b>267</b>
	<b>経常外収支差引残</b>	<b>15,520</b>	<b>15,781</b>	<b>16,875</b>	<b>17,525</b>	<b>16,977</b>
	<b>収入合計</b>	<b>34,893</b>	<b>34,291</b>	<b>36,059</b>	<b>36,696</b>	<b>36,134</b>
<b>支出合計</b>	<b>19,850</b>	<b>18,522</b>	<b>19,640</b>	<b>20,825</b>	<b>21,327</b>	
<b>総合収支残</b>	<b>15,043</b>	<b>15,768</b>	<b>16,419</b>	<b>15,871</b>	<b>14,808</b>	
期末資産 (A)	18,551	19,276	19,926	19,379	18,315	
準備金必要額 (B)	2,274	2,295	2,344	2,388	2,498	
<b>準備金保有率 (A/B)</b>	<b>815.8%</b>	<b>839.9%</b>	<b>850.1%</b>	<b>811.5%</b>	<b>733.2%</b>	

R7,R8年は、保険料収入は横ばい、保険給付費増を見込んで、経常収支では赤字額が増加となるが、期末資産が大きく減少することはないレベルを維持。

第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

(4)令和6年度介護保険予算（案）

①令和6年度収入支出予算（案）

百万円

項目	R4	R5	R6	対前年	
	決算	見込み	予算	差異	対比
基礎数値					
第2号被保険者数	27,128	25,939	26,907	968	103.7%
第2号被保険者たる被保険者数	19,578	18,941	19,648	707	103.7%
平均標準報酬月額（年平均・円）	437,055	443,857	454,738	10,881	102.5%
標準賞与総額（年計・百万円）	34,155	33,490	35,411	1,920	105.7%
介護保険料率（%）	2.0	2.0	2.0	-	
介護保険料収入（百万円）	2,738	2,683	2,848	165	106.2%
経常					
保険料	2,738	2,683	2,848	165	106.2%
収入	<b>2,738</b>	<b>2,683</b>	<b>2,848</b>	<b>165</b>	<b>106.2%</b>
介護納付金	2,248	2,386	2,437	51	102.1%
介護保険料還付金	0	0	0	0	100.5%
支出	<b>2,249</b>	<b>2,387</b>	<b>2,437</b>	<b>51</b>	<b>102.1%</b>
経常収支差引残	<b>490</b>	<b>296</b>	<b>411</b>	<b>115</b>	<b>138.7%</b>
経常外					
繰越金	0	200	200	0	100.0%
収入	<b>0</b>	<b>200</b>	<b>200</b>	<b>0</b>	<b>100.0%</b>
一般勘定繰入金	60	0	0	0	
支出	<b>60</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
経常外収支差引残	<b>-60</b>	<b>200</b>	<b>200</b>	<b>0</b>	<b>100.0%</b>
収入合計	<b>2,738</b>	<b>2,883</b>	<b>3,048</b>	<b>165</b>	<b>105.7%</b>
支出合計	<b>2,309</b>	<b>2,387</b>	<b>2,437</b>	<b>51</b>	<b>102.1%</b>
総合収支残	<b>430</b>	<b>496</b>	<b>611</b>	<b>115</b>	<b>123.1%</b>

R6年予算では、健康保険と連動して被保険者数増、報酬増により保険料収入増が見込まれ、経常収支残は411百万円。R5年の繰越金もあり、総合収支残は611百万円となる。

# 第1号議案 令和6年度収入支出予算（案）

## (4)令和6年度介護保険予算（案）

介護保険

### ②今後の見通し

百万円

項目	R4	R5	R6	R7	R8
	決算	見込み	予算	見込み	見込み
基礎数値					
第2号被保険者数	27,128	25,939	26,907	27,757	28,344
第2号被保険者たる被保険者数	19,578	18,941	19,648	20,268	20,697
平均標準報酬月額（年平均・円）	437,055	443,857	454,738	455,364	456,115
標準賞与総額（年計・百万円）	34,155	33,490	35,411	36,652	37,552
介護保険料率（%）	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
介護保険料収入（百万円）	2,738	2,683	2,848	2,944	<b>3,013</b>
経常					
保険料	2,738	2,683	2,848	2,944	3,013
収入	<b>2,738</b>	<b>2,683</b>	<b>2,848</b>	<b>2,944</b>	<b>3,013</b>
介護納付金	2,248	2,386	2,437	2,487	2,761
介護保険料還付金	0	0	0	0	0
支出	<b>2,249</b>	<b>2,387</b>	<b>2,437</b>	<b>2,487</b>	<b>2,761</b>
経常収支差引残	<b>490</b>	<b>296</b>	<b>411</b>	<b>457</b>	<b>252</b>
経常外					
繰越金	0	200	200	200	200
収入	<b>0</b>	<b>200</b>	<b>200</b>	<b>200</b>	<b>200</b>
一般勘定繰入金	60	0	0	0	0
支出	<b>60</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
経常外収支差引残	<b>-60</b>	<b>200</b>	<b>200</b>	<b>200</b>	<b>200</b>
収入合計	<b>2,738</b>	<b>2,883</b>	<b>3,048</b>	<b>3,144</b>	<b>3,213</b>
支出合計	<b>2,309</b>	<b>2,387</b>	<b>2,437</b>	<b>2,487</b>	<b>2,761</b>
総合収支残	<b>430</b>	<b>496</b>	<b>611</b>	<b>657</b>	<b>452</b>
期末資産（A）	308	604	1,014	1,471	1,723
法定準備金必要額（B）	184	192	196	203	213
準備金保有率（A / B）	<b>168%</b>	<b>314%</b>	<b>516%</b>	<b>724%</b>	<b>807%</b>

R4年の保険料率引き上げと、被保険者数・報酬増の傾向により、R8年まで準備金を積み増し、保有率100%以上を維持できる見込み。



## 第2号議案 組合会議決事項（規約・規程変更）

プロスパイラグループ、平山GL脱退

## 第2号議案 組合会議決事項（規約・規程変更）

（1）プロスパイラグループ脱退 令和5年10月1日付け（東部ゴム健康保険組合へ移行）  
    (株)プロスパイラ  
    (株)プロスパイラマニュファクチャリング  
    (株)プロスパイラエヌテック

（2）(株)平山GL脱退 令和5年12月1日付け（協会けんぽ 福岡へ移行）

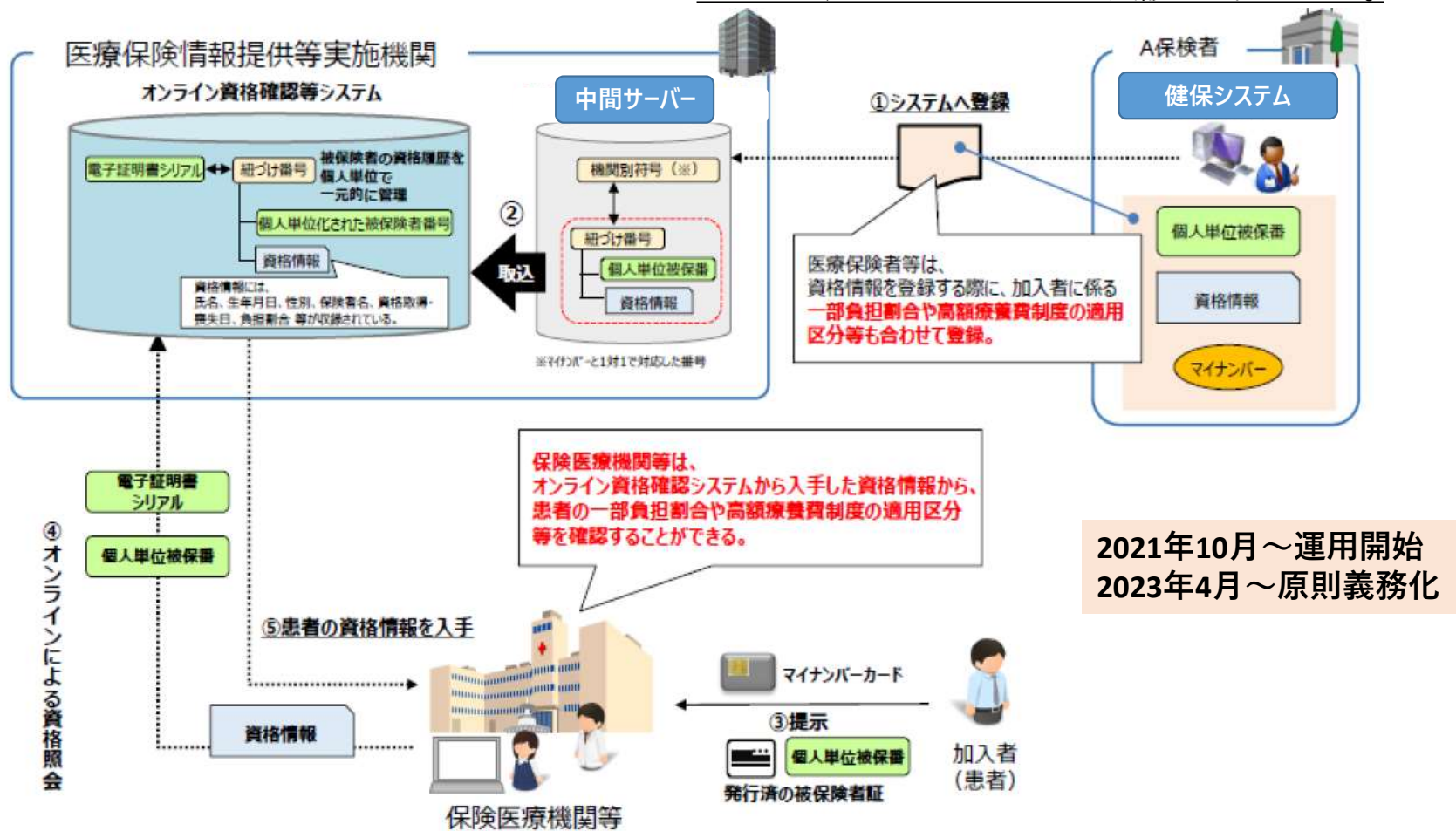
# 報告事項

保険証廃止に伴う今後の動きについて

## 報告事項

保険証廃止に伴う今後の動きについて

- (1) オンライン資格確認とは 医療機関等の窓口で、受診者の資格をオンラインで確認できる仕組み。  
これにより、マイナンバーカードでの受診が可能となった。



## 報告事項

保険証廃止に伴う今後の動きについて

### (2) オンライン資格確認におけるマイナンバー登録データの正確性の確保に向けた取り組み

#### 1. 新規の誤り事案の発生を防止

##### (1) 新規登録データの正確性確保

- 資格取得の届出における被保険者の個人番号等の記載義務を法令上明確化【省令改正:6/1施行】
- やむを得ず保険者がJ-LIS照会して加入者の個人番号を取得する場合には、必ず5情報（漢字氏名、カナ氏名、生年月日、性別、住所）により照会を行うこと明確化【通知改正:6/1施行】

令和5年6月～実施中

##### (2) 新規登録データの全件チェック

- 新規登録時に全件J-LIS照会を実施【システム改修を行い、来年度から実施予定】

令和6年4月～実施予定

#### 2. 登録済みデータの点検

##### (3) 全保険者による点検

- 全保険者に対し、漢字氏名や住所を確認せずに、3情報一致により個人番号を取得するなど、加入者のデータ登録等を行う際の本来の事務処理要領と異なる方法で行ったことはなかったか点検を要請。該当する加入者情報がある場合には、J-LIS照会による5情報の一致等の確認を行うこととし、6月末までに作業状況の報告を、7月末までに作業結果の報告を求める。

令和5年7月に実施済

##### (4) 登録済みデータ全体のチェック

- 医療情報という特性も踏まえ、入念的に、(3)の点検対象外のものも含めた登録済みデータ全体についてJ-LIS照会による確認を実施。

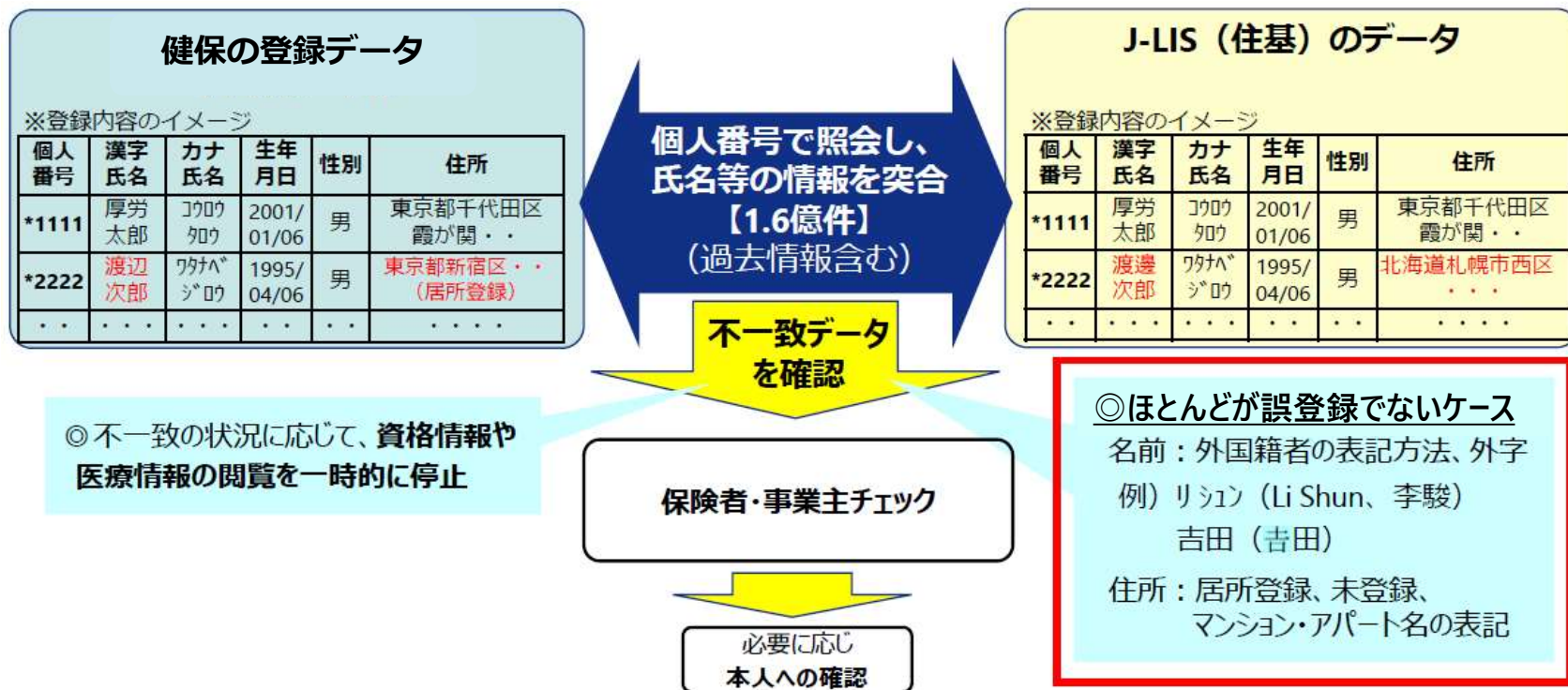
令和5年12月～令和6年2月にかけて実施中

(3)について誤登録事案はなし。(4)についても現在確認中だが、誤登録疑いはなし。

## 報告事項

保険証廃止に伴う今後の動きについて

### (3) 登録済みデータ点検作業の概要



不一致となった対象者32名について正しい住民票データを本人へ確認中だが、外字や外国籍氏名、建物名などの表記ゆれや、自治体合併による地名変更の反映漏れと思われるケースのみ。

## 報告事項

### 保険証廃止に伴う今後の動きについて

#### (4) 令和6年秋の健康保険証廃止以降の取扱い

##### ○健康保険証廃止日→令和6年12月2日（改正法公布日：令和5年6月9日）

※現行の保険証が即時使用できなくなる日ではなく、新たな保険証の発行が停止される日

※発行済み保険証は、廃止後1年まで有効。

##### ○令和6年廃止日以降の取り扱い

マイナンバーカードを保有しており、  
かつ保険証利用登録済みの加入者

「マイナ保険証」で受診  
※加入時に「資格情報のお知らせ」  
という紙を発行予定

マイナンバーカードを保有していない、  
もしくは保有しているが保険証利用登録をして  
いない加入者

健保が新たに交付する  
「資格確認書」で受診

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に関する検討会最終とりまとめ（令和5年8月8日付）より

